

一般社団法人日本 LD 学会 第 26 回大会（栃木）のご案内

【 大会テーマ 】

発達障害の人の社会参加

— 大人になって幸せになるために —



餃子とカクテルとジャズの街、ようこそ宇都宮へ！

第 26 回大会会長 梅永雄二（早稲田大学）

LD、ADHD、ASD 児たちも学校を卒業し、社会に出て行くと就労や結婚、子育てなど様々な大人になってからの生活を送ることになります。とりわけ就労においては、厚生労働省が 2006 年に首都圏においてニートの就職や自立支援を行っている施設 4 か所の調査を行った結果、155 人のうち 36 人（23.2%）に発達障害、またはその疑いがあるとの報告がなされているように大きな課題のひとつとなっています。

就労形態が多様化している現代では、アルバイト・パート、派遣、契約社員、嘱託などで働く非正規雇用の状態の中にも発達障害が多いといわれています。このような就労形態は、年間の収入が生活保護よりも低いワーキングプアという状況となる可能性もあります。

このような、大人になってから発達障害の人たちに生じる問題を、学校教育早期から検討し、大人になった後の生活を意識した現実社会に合った教育支援が望まれます。

本大会では、ASD を中心とする発達障害児者のトータルサポートで世界最先端といわれているノースカロライナ大学医学部 TEACCH Autism Program のディレクターであるローラ・クリンガー博士をお招きし、成人期以降の課題と具体的支援について、早期から行っておくべき教育についてお話いただきます。また、栃木県ゆかりの柳田邦男先生にも特別講演をお願いしています。さらに、東京ご出身ですが、36 歳のときに栃木県益子町に移られ、現在も畑を耕しながら創作活動を続けられているいわむらかずお先生にかわいい挿絵をお願いしました。

宇都宮は餃子で有名ですが、それだけではなくカクテルやジャズの街でもあります。また、近くには雄大な男体山や美しい中禅寺湖を中心とした世界遺産の日光もあり、大会参加のついでに鬼怒川温泉や那須塩原温泉で日ごろの疲れを癒されるのもいいのではないのでしょうか。

発達障害の人たちは大人になってから幸せにならなければなりません。そのような大人になれるような教育をともに考えていける、そのような大会になることを期待しています。

今回は大会会長である梅永が 2015 年に宇都宮大学から早稲田大学へ移ったため、宇都宮大学・早稲田大学の共催で開催しますが、大会副会長の原田先生を中心とする S. E. N. S の会栃木支部会の先生方のご協力により開催可能となりましたことを心から感謝いたします。

S. E. N. S の会栃木支部会スタッフともども、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

【 期 日 】 2017 年 10 月 7 日（土）～ 9 日（月・祝）

【 会 場 】 栃木県総合文化センター <http://www.sobun-tochigi.jp>
〒320-8530 栃木県宇都宮市本町 1-8

【 開 催 】 国立大学法人宇都宮大学・早稲田大学

《重要なお知らせ》 本大会は、会場定員が少ないため、「予約参加のみ」の受付となります。
当日参加の受付は致しません。参加をご希望の方は、予約参加受付期限までに、参加申込をお願い致します。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

I. 主な講演・シンポジウム等の内容

※ 内容は、都合により変更になる場合があります。

【特別講演】

「発達障害の人の社会参加—大人になって幸せになるために—（仮）」ローラ・クリンガー博士（ノースカロライナ大学）
「絵本と子どもの心の発達—デジタル化社会に溺れないために—（仮）」柳田邦男先生（ノンフィクション作家・評論家）

【学会企画シンポジウム】

「高等学校における特別支援教育（仮）」

【大会企画シンポジウム】

- ①「学校教育での専門的理解と連携に向けての検討（仮）」
- ②「発達障害の人の社会参加—大人になって幸せになるために—（仮）」
- ③「オノマトペ絵本での読み合い遊びと子どもの育ち（仮）」
- ④「Vygotskyにおける知覚と行為と情動の統一体としての意味（仮）」
- ⑤「発達障害のアセスメント—適応機能から—（仮）」
- ⑥「特別支援教育の視点を活かした授業づくり（仮）」

【研究委員会企画シンポジウム】

「算数障害とは—理解と支援—（仮）」

【教育講演】

- ①「読み書き（仮）」西岡有香
- ②「発達障害のある子どもの育ち—共に生きるかたちから見える育ちの必然—（仮）」 浜田寿美男
- ③「合理的配慮と ICT（仮）」近藤武夫
- ④「大人の発達障害の課題と支援（仮）」内山登紀夫
- ⑤「WISC-IV検査結果と発達支援実践の橋渡し—つまずきの原因の理解と対応—（仮）」大六一志
- ⑥「地域における医療、教育、福祉の連携（仮）」田中康雄
- ⑦「発達障害：幼児期からの支援を考える—診断よりも目の前の特徴を、将来のためよりも今を大切に—（仮）」宮本信也
- ⑧「ASD 支援の最前線（仮）」服巻智子
- ⑨「協働学習—多様な考え方を生かす学習のあり方—（仮）」白水始

【対談】

「アサーションスキルと学級づくり—個性と多様性を尊重し合い、安心して自分を発揮できる学級のために—（仮）」

【その他】

受賞者講演、編集委員会企画研修、国際委員会企画ラウンドテーブル、ポスター発表、自主シンポジウム、全国LD親の会企画シンポジウム、S.E.N.Sの会、交流会 他

※ 詳細な日程・内容は、「大会ホームページ（随時更新）」、「大会プログラム（2017年9月送付予定）」でご確認下さい。

Ⅱ. 発表について

1. 発表の種別

(1) ポスター発表 (申込上限 : 208 件)

発表内容をポスター形式で掲示 (80 分) し、責任在席時間 (40 分) を設けて、発表者と質問者との間で自由に討論して頂きます。申込みには審査料 (5,000 円) が必要です。

(2) 自主シンポジウム (申込上限 : 48 件)

会員の自主運営によるシンポジウム (90 分) です。テーマの設定は自由です。申込みには審査料 (5,000 円) が必要です。採択された場合には、会場費 (8,000 円) を別途、納入して頂きます。

2. 発表の資格

- (1) 筆頭発表者ならびに自主シンポジウム企画者は、2017 年 4 月 1 日および大会時に「本学会正会員もしくは名誉会員」でなければなりません。
- (2) 筆頭発表ならびに自主シンポジウムの企画は、1 人各 1 題に限ります。
- (3) ポスター発表・シンポジウム等への出演 (筆頭発表者・司会者・話題提供者・指定討論者) は、すべての役割を含めて、原則として 1 人 3 回以内 とします。

<連名発表者、自主シンポジウム関係者 (司会者・話題提供者・指定討論者) の方へ>

- ・連名発表者、自主シンポジウム関係者 (司会者・話題提供者・指定討論者) は、非会員でも差し支えありませんが、予約参加の手続き (2017 年 8 月 31 日 (木) までに大会参加費の納入) が必要です。
- ・筆頭発表者ならびに自主シンポジウム企画者は、責任を持って、連名発表者、自主シンポジウム関係者の予約参加手続きが完了していることを確認して下さい。

3. 発表申込手続き <本学会 正会員もしくは名誉会員>

「大会参加費・審査料の納入」をもって、発表申込とします。発表申込は、先着順に受け付けます。会場数の関係で申込上限があります。ご希望の方は、お早めにお申込み下さい。どうぞよろしくお願い致します。

(申込上限数 : ポスター発表 208 件、自主シンポジウム 48 件)

(1) 発表申込 (大会参加費・審査料の納入) : 2017 年 3 月 15 日 (水) ~ 4 月 10 日 (月) 15 : 00

- ① マイページ>大会/研修会情報・申込よりお申込み頂き、大会参加費と共に審査料を納入して下さい。お支払は、クレジットカード決済・銀行振込・コンビニ支払から選択して頂けます。銀行振込・コンビニ支払を選択した方は、2017 年 4 月 20 日 (木) までに、納入を完了して下さい。期日までに諸費用の納入が確認できない場合は、発表申込は取り消されます。ご注意下さい。
- ② マイページからの発表申込は先着順に受け付け、申込上限に達し次第、締切となります。どうぞご了承下さい。

(2) プログラム編成票・Web 論文集原稿の提出 : 2017 年 4 月 30 日 (日)

- ① 大会参加費・審査料の納入が確認できた方 (発表申込が完了した方) に、プログラム編成票・Web 論文集原稿の提出方法をお知らせします。
- ② Web 論文集原稿は、大会 HP の「Web 論文集原稿作成要項」「Web 論文集原稿作成用テンプレート」に従って作成し、期日までに提出して下さい。
- ③ 期日までに、プログラム編成票・Web 論文集原稿が提出されない場合には、発表申込を取り消します。その場合にも、納入された諸費用 (参加費・審査料等) は返金致しませんのでご注意下さい。
- ④ ポスター発表・自主シンポジウムの審査結果は、2017 年 6 月末日までにお知らせします。
- ⑤ 自主シンポジウムで採択された場合は、別途、会場費 (8,000 円) の納入が必要です。
- ⑥ ポスター発表・自主シンポジウムの発表日時は、大会実行委員会にご一任下さい。

Ⅲ. 参加について

本大会は、予約参加申込を完了された方を対象に、各プログラムの予約受付（2017年9月頃）を行う予定です。

1. 予約参加申込手続き ※当日参加の受付は致しません。

＜ 本学会正会員の方 ＞

「マイページ」にログインし、予約参加等の申込み・諸費用の納入を行って下さい。

＜ 非会員・学部学生・親の会の方 ＞

大会HPの「予約参加等申込フォーム（非会員用）」から予約参加等の申込み・諸費用の納入を行って下さい。

(1) 予約参加申込：2017年3月15日（水）～ 2017年8月31日（木）

お支払は、クレジットカード決済・銀行振込・コンビニ支払から選択して頂けます。

銀行振込・コンビニ支払を選択した方は、2017年9月10日（日）までに、納入を完了して下さい。

諸費用の納入をもって予約参加受付とします。

期日までに諸費用の納入が確認できない場合は、予約参加申込は取り消されます。ご注意下さい。

(2) 領収書：納入後にマイページよりご自身で発行して下さい。

大会終了後は領収書の発行ができません。ご注意下さい。

(3) 参加証：2017年9月末頃、マイページよりダウンロードできるようになります。

ご自身で印刷して、当日忘れずにお持ち下さい。

(4) Web 論文集閲覧申込（大会に参加せず、閲覧のみを希望される＜ 非会員・学部学生・親の会の方 ＞）

2017年8月31日（木）までに申込を完了して下さい。後日、閲覧方法についてお知らせします。

銀行振込・コンビニ支払を選択した方は、2017年9月10日（日）までに、納入を完了して下さい。

費用の納入をもってWeb 論文集閲覧申込とします。

期日までに納入が確認できない場合は、Web 論文集閲覧申込みは取り消されます。ご注意下さい。

Ⅳ. 諸費用について

費 目		予約参加	備 考
大会参加費 Web 論文集閲覧を含む	会 員	9,000 円	筆頭発表者・連名発表者、自主シンポジウム関係者は、必ず予約参加申込手続きをお取り下さい。 ※ 1 日の参加の場合も同額です。
	非会員	10,000 円	
	学部学生	4,000 円	
	親の会	5,000 円	
Web 論文集閲覧のみ ＜非会員・学部学生・親の会の方＞		2,000 円	本学会正会員の方は、大会に参加されない場合でも Web 論文集の閲覧ができます。
審査料 Web 論文集掲載料を含む	ポスター発表 筆頭発表者	5,000 円	参加費と共に納入して下さい。 発表申込取消・不採択の場合にも返金致しません。
	自主シンポジウム 企画者	5,000 円	
会場費	自主シンポジウム 企画者	8,000 円	採択された後に納入して下さい。
交流会参加費		8,000 円	定員に余裕のある場合のみ、当日参加を受け付けます。

※ お振込み頂いた大会参加費等の諸費用は返金致しません。

※ ご不明な点がございましたら、事務局に電話で確認後、お振込み下さい。

V. 大会 HP・大会プログラム・Web 論文集について

- (1) 大会 HP に、第 26 回大会（栃木）のご案内を掲載し、随時情報を更新します。どうぞご覧下さい。
- (2) 大会プログラムは、2017 年 9 月に、全会員と予約参加者（非会員・学部学生・親の会）に発送の予定です。
- (3) 論文集は Web 上に掲載されます。閲覧方法はプログラムに掲載予定です。当日は、会場内に Wi-fi 環境を準備する予定です。

VI. 後援

文部科学省、厚生労働省、栃木県教育委員会、宇都宮市教育委員会等に申請予定です。

VII. その他

- 【 交 流 会 】 2017 年 10 月 7 日（土）宇都宮東武ホテルグランデで開催します。（17：30 開場、17：45 開始）
- 【 展 示 ・ 販 売 】 出版社やメーカー等による書籍・機器の展示・販売を予定しています。
- 【 託 児 室 】 会場の都合により託児室の準備はございません。
- 【 昼 食 ・ 休 憩 】 会場内（所定の場所）での飲食・休憩が可能です。会場内や近隣に飲食店はありますが、混雑が予想されます。本大会での昼食申込みは行いません。
- 【 宿 泊 申 込 】 本大会での斡旋はございません。混雑が予想されますので、早目のご予約をお勧めします。
- 【 合 理 的 配 慮 】 障害等により大会参加に関して配慮の必要な方は、2017 年 8 月 31 日（木）までに、事務局へお電話下さい。

VIII. 会場アクセス ※ 栃木県総合文化センターの HP 「アクセス案内」をご参照下さい。

栃木県総合文化センター 〒320-8530 栃木県宇都宮市本町 1-8

Tel : 028-643-1000(代表) <http://www.sobun-tochigi.jp>

《電車をご利用の場合》

- ・ JR 宇都宮線 : 「宇都宮駅」(西口)下車～バス「県庁前」下車～徒歩約 3 分、またはタクシーで約 5 分
- ・ 東武宇都宮線 : 「東武宇都宮駅」下車～徒歩約 10 分

《バスをご利用の場合》

- ・ 関東バス : 作新学院、戸祭、江曾島行きなど 「県庁前」「東武駅前」停留所下車～徒歩約 3 分
- ・ JR バス関東 : 作新学院、駒生行き 「県庁前」「東武駅前」停留所下車～徒歩約 3 分

※ 会場内の駐車場は主催者専用です。参加者の方はご利用頂けません。

大会に関する問い合わせ先

【 一般社団法人日本 LD 学会 事務局 】

〒108-0074 東京都港区高輪 3-24-18 高輪エンパイヤビル 8F

Tel : 03-6721-6840 (平日 10 : 00～17 : 00) URL : <http://www.jald.or.jp>

※ご質問は上記時間帯に電話でお願いします。Mail でのお問い合わせはお受けしておりません。

